

小学校 マラソン大会後の感想

小2

今日、マラソン大会本番をやってみて、昨年どのタイムはこうしんできなかったけれど、今年どのしそのタイムは1分近くこうしんできたので、とてもうれしかったです。来年は、しそも本番も6分だいにおさめたいです。来年のマラソン大会も、楽しみです。

小2

きょ年より、はやく走れてうれしいです。しその時は、8分くらいでした。本番は、思ったよりはやく走れたのでよかったです。来年、青ヶ島にいたら、6分台を目ざします。そのために、今年よりもたくさん練習します。

小3

去年は2位だったのに、今年は3位でした。そして、タイムもおちてしまいました。理由は、あまり練習をしていなかったからです。来年は、今よりも、もっともっと長いきよりを走るの、もっともっと練習をして、本番につかれないようにします。

小5

中休みの5分間走では、8周～8周半を基本的にキープして走れました。冬休みで、体力がグンと下がり、3学期に一度も試走ができず、ぶっつけ本番の状況でしたが、2学期の試走で一番速く走れた時の記録は、13分25秒。そして、本番は13分31秒。去年の12分43秒の記録は更新できませんでしたが、試走よりもおそいですが、13分台はキープできました。それはきっと、応援してくれた人がいたからだだと思います。ありがとうございました。

小学校 マラソン大会の様子



校内研究について

1月10日(水)に、東京法務局主催の人権教室を行いました。『災害に伴う人権問題』をテーマに、全校児童・生徒が学習に取り組みました。1月23日(火)には、副島 賢和先生による公開授業・講演会を行いました。公開授業は、『自分も相手もたいせつにするかわりに必要なこと』をテーマに、児童・生徒に向けて授業を行い、講演会は、『自尊感情の高め方』をテーマに教職員と地域の方に向けて講演をしていただきました。1月26日(金)には、地域の方をお招きし、校内研究発表会を行いました。今年度の校内研究の取組と成果、課題の発表を行い、次年度の校内研究に向けて講評をいただきました。

フクサ

青ヶ島の伝統行事の一つであるフクサは、八丈島と青ヶ島に残された節分の行事ですが、どうやら他地方にもフクサと共通する性格をもつ行事があるようです。1913年に発行された「人類学雑誌第貳拾八巻第拾壹號」には『風習研究に對する故博士の恩恵』という題で、人類学者の出口米吉が同じく人類学者であった坪井正五郎の追悼と研究の振り返りをする中で、フクサと似通うヤイカバシという正月行事が、現在の静岡県に該当する遠江地方あったことを紹介しています。文中では、ヤイカバシは臭いがするものを集めて箸で挟み、火であぶって臭気をたたせながら唱え事をしており、これは年の吉兆を占ったものであろうと書かれています。焼いているものや名称などに違いはありますが、臭いのある魚を箸で挟んであぶり、その年の福を呼び込み、厄払いをするフクサのような行事が日本の各所にあったことを伺わせます。それと同時に、ヤイカバシは1913年の時点で失われつつある行事であることが前述の雑誌の文中より推察される中、フクサが今日まで続いていることは、とても重要なことだと感じます。

今年度は、2月9日に佐々木宏様をお招きして、実施いたしました。青ヶ島の大切な伝統文化として守り伝えていければと思います。



募金活動について

2月6日(火)、2月8日(木)にくろしお会で能登半島地震の義援金を募る募金活動を行いました。募金活動は、くろしお会役員が社会貢献活動として行う内容を話し合っ決定したものです。ポスターを作成、掲示し、当日まで協力を呼びかけました。二日間で集まった金額の合計は57,145円でした。集まった義援金は石川県に送り、被災者の支援などに使われます。

ご協力ありがとうございました。



ブラインドサッカーについて

1月24日(水)に笑顔と学びの体験活動プロジェクトで「ブラインドサッカー」を行う予定でしたが、生憎の天気のため、延期になりました。2月29日(木)の4時間目(11:20~12:05)にオンラインで行います。

ブラインドサッカーとは、「見えないサッカー」。ゴールキーパー以外が全盲の選手で、アイマスクを装着し、音の出るボールを用いてプレーします。フットサルをもとに考案されたスポーツで、感覚を研ぎ澄ませ、声や音、仲間を信じる気持ちを頼りにプレーする、5人制のサッカーです。

当日は、安全上ボールを使いませんが、目隠し体験ゲームなどを行う予定です。お時間のある方は、目隠し用のタオル等をご持参いただき、ぜひ、ご参加ください。



月目標・行事予定

各目標	《小学校》	《中学校》
生活目標	○時間について、自分をふりかえろう	○校内の落ち着いた生活を維持する
保健目標	○心の健康について考える	
給食目標	○みんなで協力して準備・片付けをしよう	○食事にふさわしい環境にする

2月



3月



16日(金)SC 来校 小クラブ 小5雪山体験終
17日(土)土曜日授業 小5振替休業日
18日(日)英検二次
19日(月)体育館清掃
20日(火)小読み聞かせ 校庭清掃
21日(水)小朝会
22日(木)TGGVR 中朝会 中ビブリオバトル
26日(月)中2習熟度確認テスト
27日(火)人権集会 PTA 反省会
28日(水)小朝会
29日(木)中朝会
ブラインドサッカー体験(オンライン)4校時



1日(金)安全指導 くろしお会
3日(日)ピアノの発表会
4日(月)くろしお朝会 B時程 小身体計測
小大杉見学
5日(火)小読み聞かせ 中身体計測
6日(水)小朝会 小保護者会
卒業式練習(卒業生)
7日(木)中朝会 6年生を送る会
8日(金)卒業式練習(在校生) 小クラブ
中保護者会
9日(土)土曜日授業 卒業式練習
くろしおフェス
11日(月)全校朝会 体育館清掃
12日(火)人権集会 校庭清掃
13日(水)小学校朝会 SC 来校
卒業式練習(卒業生)
14日(木)中朝会 B時程 卒業式予行 SC 来校
15日(金)SC 来校 中大杉見学
※避難訓練(予告なし):3/4~3/8の週に実施予定

150周年記念集会・150周年記念式典の様子



小学校教育目標

『自立』
・よく考え やりとげる子
・思いやりがあり
助け合う子
・明るく たくましい子



開校150周年記念式典 令和6年1月20日(土)開催

AOGASHIMA
学校だより

令和5年度地域人材・資源活用推進校
令和5・6年度東京都教育委員会人権尊重教育推進校
令和5年度 第10号 令和6年2月15日
青ヶ島小中学校HP <https://aogashima.ed.jp>

中学校教育目標

『自立』
・自ら考え、工夫し
進んで学びつづける生徒
・心豊かで、互いに
尊重し合える生徒
・心身ともに健康で、
たくましく生きる生徒

「青ヶ島ミュージアム・青ヶ島小中学校写真展の公開」

小学校副校長 高木 孝輔

青ヶ島小中学校は、開校150周年を迎え、令和6年1月20日(土)に開校150周年記念式典を開催いたしました。当日は、ご来賓の皆様、郷土芸能保存会の皆様、保護者・地域の皆様にご臨席賜り、誠にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

150年の歴史と伝統を受け継ぎ、これまで本校の教育活動を支えてくださった多くの皆様方への感謝の気持ちを大切にして、これからも青ヶ島小中学校の教育活動を推進してまいります。

さて、開校150周年記念事業の取組として、本校教職員記念事業Aチームが中心となって、旧パソコンルームをリニューアルし、「青ヶ島ミュージアム」を開設いたしました。室内には、令和5年度運動会150周年記念写真、歴代の文集「くろしお」、過去のアルバム写真などを展示しております。また、青ヶ島ミュージアムまでの通路には、昭和43年からスタートし、令和5年までの青ヶ島小中学校に在籍した子供たちの様子が分かる写真を掲示しております。昭和55年の運動会、昭和58年運動会組体操、昭和60年離任式、平成元年敬老会、平成10年運動会、平成14年学習発表会など、当時の小中学生や保護者・地域の皆様の写真を数多く掲示しました。全てが地域の皆様にとって大切な思い出です。

玄関入口から靴箱前のドアを開けると、足元には、小学校6年生高木優衣さんが考案したキャラクター「アモリン」の足跡が…。「アモリン」の足跡をたどっていくと、「青ヶ島ミュージアム」に到着します。

今後も継続して掲示、展示しておりますので、ぜひ保護者・地域の皆様のご来校をお待ちしております。ゆっくりとご覧いただきたい、楽しんでいただきたく、心より願っております。

引き続き本校の教育活動に、ご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



写真展



青ヶ島ミュージアム

令和6年1月20日(土)開校150周年記念式典 YouTube 動画配信について

○配信期間:2月15日(木)~3月15日(金)※期間限定公開

○右記二次元コードを読み取っていただくか、下記URLにアクセスしてご視聴ください。

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLW5Rm3ugyZKaIkPaKkhnjgK-4iVEXIGz9>

